

平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月14日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 コモ
コード番号 2224 URL <http://www.como.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 木下 克己

TEL 0568-73-7050

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	4,062	△4.8	129	25.4	125	30.6	8	△76.7
22年3月期第3四半期	4,267	△3.5	103	△53.7	96	△55.5	37	△63.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	2.44	—
22年3月期第3四半期	10.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	4,777	889	889	889	18.6	245.50
22年3月期	4,375	872	872	872	19.9	240.67

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 889百万円 22年3月期 872百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,520	△2.5	212	△6.3	200	△7.2	36	△65.6	10.19

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 3,630,000株 22年3月期 3,630,000株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 5,506株 22年3月期 5,396株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 3,624,548株 22年3月期3Q 3,624,652株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は添付資料2ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国向けを中心とする輸出の増加等により、一部景気回復の兆しは見られたものの、円高やデフレ、個人消費の低迷は長期化しており、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

当業界におきましても、デフレ下における消費者の節約志向、企業間の価格競争の激化等により、引続き厳しい経営環境となりました。

このような環境の中で、当社グループは前連結会計年度に引き続き、パネト種種々の特性を活かした新製品の開発、製品の品質向上に努めました。新製品としましては、「デニッシュ」において、「メロンパン」の他、表面を網目状に焼き上げた「バタープールデニッシュ」「チョコプールデニッシュ」、スティックタイプの「オレンジショコラ」を発売しました。また、ディズニーキャラクターシリーズとして、「Disneyデニッシュメープルキャラメル」「Disney黒糖クロワッサン」を新発売しました。その他、PB製品5品を発売し、これまで冬季限定製品としていた「クリーム小町」を同年製品としてリニューアルしました。

売上高につきましては、自動販売機により販売を行っている取引先においては、設置先である工場の稼働率の回復、優良設置先の選定等により回復の兆しが見られ、また、上記新製品、冬季限定製品の発売により順調に推移した業態はあったものの、卸問屋を中心に、競合他社低価格製品の導入等により回復が遅れている業態もあり、全体としてはほぼ計画どおりとなりました。

利益面につきましては、製造ラインにおいて使用する消耗品等の購入計画の見直し、その他の経費についても見直しを行い、削減に努めましたが、製品差別化と、それに伴う認知度向上策として、主婦向け生活情報誌等への広告掲載、販売促進ツールの充実等を実施した結果、営業利益、経常利益、四半期純利益ともほぼ計画どおりとなりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は40億6千2百万円（前年同期比4.8%減）、営業利益1億2千9百万円（前年同期比25.4%増）、経常利益1億2千5百万円（前年同期比30.6%増）、四半期純利益8百万円（前年同期比76.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の内容

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億1百万円増加し、47億7千7百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加（1億7千3百万円）、受取手形及び売掛金の増加（1億6千万円）、建物及び構築物の増加（5千2百万円）、などによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ3億8千3百万円増加し、38億8千7百万円となりました。これは主に買掛金の増加（1億9千3百万円）、短期借入金の純増加額（1億1千8百万円）、未払金の増加（7千7百万円）などによるものであります。

なお、純資産は、前連結会計年度末に比べ1千7百万円増加し、8億8千9百万円となり、自己資本比率は18.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億7千3百万円増加（前連結会計年度末比48.8%増）し、当第3四半期連結会計期間末には5億2千8百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3億6千6百万円（前年同期比20.1%増）となりました。

これは主に税金等調整前四半期純利益（7千万円）、減価償却費（2億3千万円）、仕入債務の増加額（1億9千3百万円）、売上債権の増加額（1億6千万円）などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億2千9百万円（前年同期比31.1%増）となりました。

これは主に製造設備の取得による支出（3億1千6百万円）などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1億3千6百万円（前年同期比496.2%増）となりました。

これは主に長期借入金の借入による収入（2億円）、長期借入金の返済による支出（1億2千3百万円）、短期借入金の純増加額（1億円）などによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね計画通り推移しており、前回発表（平成22年11月1日）の通期業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

②表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	528,325	355,133
受取手形及び売掛金	898,877	738,563
商品及び製品	24,862	51,344
仕掛品	8,630	9,343
原材料及び貯蔵品	77,757	62,082
その他	48,427	58,535
貸倒引当金	△400	△300
流動資産合計	1,586,481	1,274,702
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	704,866	652,729
機械装置及び運搬具（純額）	721,816	695,398
土地	1,187,049	1,187,049
リース資産（純額）	91,754	72,813
その他（純額）	32,780	34,532
有形固定資産合計	2,738,267	2,642,523
無形固定資産		
リース資産	3,134	3,876
その他	20,031	13,302
無形固定資産合計	23,166	17,179
投資その他の資産		
投資有価証券	171,465	190,314
その他（純額）	257,783	251,661
貸倒引当金	—	△424
投資その他の資産合計	429,249	441,551
固定資産合計	3,190,682	3,101,255
資産合計	4,777,164	4,375,957

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	429,430	236,027
短期借入金	2,366,800	2,248,000
リース債務	22,324	16,479
未払金	252,883	175,026
未払法人税等	846	57,368
賞与引当金	14,232	53,025
その他	124,329	109,229
流動負債合計	3,210,846	2,895,156
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	333,200	275,000
リース債務	80,464	66,058
退職給付引当金	51,108	50,740
役員退職慰労引当金	74,188	78,152
その他	37,537	38,527
固定負債合計	676,497	608,479
負債合計	3,887,344	3,503,636
純資産の部		
株主資本		
資本金	222,000	222,000
資本剰余金	134,400	134,400
利益剰余金	2,472,971	2,489,501
自己株式	△8,358	△8,185
株主資本合計	2,821,013	2,837,716
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,463	△32,738
土地再評価差額金	△1,932,656	△1,932,656
評価・換算差額等合計	△1,931,193	△1,965,394
純資産合計	889,820	872,321
負債純資産合計	4,777,164	4,375,957

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	4,267,873	4,062,438
売上原価	2,846,966	2,661,026
売上総利益	1,420,906	1,401,411
販売費及び一般管理費	1,317,290	1,271,506
営業利益	103,616	129,904
営業外収益		
受取利息	90	80
受取配当金	2,356	2,368
受取家賃	16,994	17,570
リサイクル委託費用返戻金	2,782	1,224
助成金収入	—	2,900
その他	3,644	2,698
営業外収益合計	25,868	26,841
営業外費用		
支払利息	27,637	26,696
その他	5,723	4,482
営業外費用合計	33,361	31,179
経常利益	96,123	125,566
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3,173
特別利益合計	—	3,173
特別損失		
固定資産除却損	3,548	4,493
投資有価証券評価損	—	52,380
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,144
特別損失合計	3,548	58,018
税金等調整前四半期純利益	92,575	70,721
法人税、住民税及び事業税	40,810	42,757
法人税等調整額	13,849	19,122
法人税等合計	54,659	61,879
少数株主損益調整前四半期純利益	—	8,842
四半期純利益	37,915	8,842

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	92,575	70,721
減価償却費	194,821	230,565
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	624	△324
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△33,820	△38,793
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,514	367
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,481	△3,964
受取利息及び受取配当金	△2,447	△2,448
支払利息	27,637	26,696
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	52,380
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△3,173
有形固定資産除却損	3,548	4,493
売上債権の増減額 (△は増加)	△176,084	△160,314
たな卸資産の増減額 (△は増加)	11,323	11,519
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	3,048	2,675
仕入債務の増減額 (△は減少)	179,702	193,403
未払消費税等の増減額 (△は減少)	22,472	△9,621
未収消費税等の増減額 (△は増加)	7,053	—
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	85,012	126,682
その他	3,389	△1,828
小計	421,824	499,039
利息及び配当金の受取額	2,447	2,448
利息の支払額	△26,276	△26,816
法人税等の支払額	△92,888	△108,385
営業活動によるキャッシュ・フロー	305,106	366,285
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△128	△132
有形固定資産の取得による支出	△242,859	△316,675
投資有価証券の売却による収入	—	4,156
その他	△8,749	△17,290
投資活動によるキャッシュ・フロー	△251,737	△329,942
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	200,000	100,000
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△142,100	△123,000
配当金の支払額	△25,224	△25,345
リース債務の返済による支出	△9,673	△14,632
その他	△47	△173
財務活動によるキャッシュ・フロー	22,954	136,849
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	76,323	173,192
現金及び現金同等物の期首残高	376,819	355,133
現金及び現金同等物の四半期末残高	453,143	528,325

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。